国際自動車整備科　　2023年　　授業計画

時 期	1年A巡	単元	学科	教科名	学科_電装Ａ
科 目	自動車工学	教科書等持参品	授業ノート	発行日	2023.4.1
総時限	6時限			教科担当	石郷岡
必要時限	6時限				

指導教員の実務経験　該当　非該当

自動車整備士として、実務経験がある教員により自動車の電装品の構成、構造について指導する。

教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）

①日本語による自動車の電装品の構成、構造についての説明を理解する。
②実際の自動車電装を構成する各部品の確認を行う。

授業の到達目標（何を理解し何が出来るようになるのか）

①2年次からの電装の授業で使用する教科書の内容が読めて、理解できるようになる。

学習評価（期末試験での主な試験項目）

1）履修試験での学習評価　筆記試験　100点にて評価する。
　60点以上で合格。
2）出題試験項目
①授業ノートから出題する〇×問題に解答し、×の場合、その理由を日本語で記入させる。

準備学習

①日本語トレーニングの適宜実施。

国際自動車整備科　　2023年　授業計画

時 期	1年A巡	単元	学科	教科名	学科_電装Ａ

授業概要（時限ごとの主な授業内容）

時限	主な授業内容	
1	半導体	ダイオード
2	半導体	ダイオード
3	半導体	発光ダイオード
4	半導体	発光ダイオード
5	半導体	トランジスタ
6	期末試験	期末試験

教科書、資料、備品類

資料、備品類	数量
授業ノート	各1
PC	6
教材車両	2
バッテリ教材	1
電子ブロック	6

国際自動車整備科　　2023年　　授業計画

時 期	1年B巡	単元	学科	教科名	学科_電装Ｂ
科 目	自動車工学	教科書等持参品	授業ノート	発行日	2023.4.1
総時限	5時限			教科担当	石郷岡
必要時限	5時限				

指導教員の実務経験　該当　非該当

自動車整備士として、実務経験がある教員により自動車の電装品の構成、構造について指導する。

教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）

①日本語による自動車の電装品の構成、構造についての説明を理解する。
②実際の自動車電装を構成する各部品の確認を行う。

授業の到達目標（何を理解し何が出来るようになるのか）

①2年次からの各教科で使用する教科書の内容が読めて、理解できるようになる。

学習評価（期末試験での主な試験項目）

1）履修試験での学習評価　筆記試験　100点にて評価する。
　60点以上で合格。
2）出題試験項目
①授業ノートから出題する〇×問題に解答し、×の場合、その理由を日本語で記入させる。

準備学習

①日本語トレーニングの適宜実施。

国際自動車整備科　　2023年　授業計画

時 期	1年B巡	単元	学科	教科名	学科_電装Ｂ

」			教科書、資料、備品類	
時限	主な授業内容		資料、備品類	数量
1	灯火装置	ストップランプ	授業ノート	各1
2	灯火装置	ストップランプ	PC	10
3	灯火装置	バックランプ	教材車両	2
4	灯火装置	バックランプ	灯火装置シミュレータ	1
5	期末試験	期末試験		

国際自動車整備科　2023年　授業計画

時 期	１年Ｃ巡	単元	学科	教科名	学科_電装Ｃ
科 目	自動車工学	教科書等持参品	授業ノート	発行日	2023.4.1
総時限	9時限			教科担当	石郷岡
必要時限	9時限				

指導教員の実務経験　該当　非該当

自動車整備士として、実務経験がある教員により自動車の電装品の構成、構造について指導する。

教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）

①日本語による自動車の電装品の構成、構造についての説明を理解する。
②実際の自動車の電装を構成する各部品の確認を行う。

授業の到達目標（何を理解し何が出来るようになるのか）

①2年次からの各教科で使用する教科書の内容が読めて、理解できるようになる。

学習評価（期末試験での主な試験項目）

①授業ノートから出題する〇×問題に解答し、×の場合、その理由を日本語で記入させる。

準備学習

①日本語トレーニングの適宜実施。

国際自動車整備科　　2023年　授業計画

時 期	１年Ｃ巡	単元	学科	教科名	学科_電装Ｃ

授業概要（時限ごとの主な授業内容）

時限	主な授業内容	
1	始動装置	始動装置の作動確認
2	始動装置	マグネットスイッチ
3	始動装置	マグネットスイッチ
4	始動装置	スターターモーター
5	始動装置	スターターモーター
6	充電装置	充電装置の発電確認
7	充電装置	オルタネーター
8	充電装置	オルタネーター
9	期末試験	期末試験

教科書、資料、備品類

資料、備品類	数量
授業ノート	各1
HR15DEエンジン	1
PC	10
点火装置シミュレータ	1
各種現物	

国際自動車整備科　2023年　授業計画

時 期	１年Ｄ巡	単元	学科	教科名	学科_電装Ｄ
科 目	自動車工学	教科書等持参品	電装　内製テキスト	発行日	2023.4.1
総時限	7時限			教科担当	石郷岡
必要時限	7時限				

指導教員の実務経験　該当　非該当

自動車整備士として、実務経験がある教員により自動車の電装品の構造及び分解、組立について指導する。

教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）

①日本語による自動車電装品の基礎（オームの法則）を理解する。

授業の到達目標（何を理解し何が出来るようになるのか）

①2年次からの各教科で使用する教科書の内容が読めて、理解できるようになる。

学習評価（期末試験での主な試験項目）

①オームの法則を用いて、電圧、電流、抵抗を求める計算を行う。

準備学習

①日本語トレーニングの適宜実施。

国際自動車整備科　　2023年　授業計画

時 期	１年Ｄ巡	単元	学科	教科名	学科_電装Ｄ

授業概要（時限ごとの主な授業内容）			教科書、資料、備品類	
時限	主な授業内容		資料、備品類	数量
1	原理原則	オームの法則	電装　内製テキスト	
2	原理原則	オームの法則		
3	原理原則	オームの法則		
4	原理原則	オームの法則		
5	原理原則	オームの法則		
6	原理原則	オームの法則		
7	期末試験	期末試験		